

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

仮想デスクトップ基盤のパフォーマンス監視サービスを提供開始

Citrix Cloud for Azure Virtual Desktop 向けにパフォーマンス低下の原因を特定し、改善策を提案

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)とグループ会社の CTC テクノロジー株式会社(代表取締役社長:須崎 隆寛、本社:東京都港区、以下:CTCT)^{※1}は、クラウド型の仮想デスクトップ基盤(VDI:Virtual Desktop Infrastructure)である「Citrix Cloud for Azure Virtual Desktop」^{※2}のパフォーマンス監視サービスを本日から提供します。レスポンスの遅延を含めたパフォーマンス低下の原因を特定してユーザーに改善策を提案し、当 VDI の安定運用をトータルに支援します。3年間で30件の導入を目指します。

近年、テレワークを実現するソリューションとして、サーバー上に複数のデスクトップ環境を集約し、遠隔地にあるクライアント端末に転送して利用する VDI を導入する企業が増加しています。しかし、障害が発生した場合には、多くのユーザーや業務に影響が広がる場合もあるため、サーバーやネットワークなどの IT リソースの利用状況を常に監視し障害を未然に防ぐ施策が求められています。

今回提供するサービスは、Citrix Cloud for Azure Virtual Desktop について、IT リソースの利用状況を可視化して、パフォーマンスの改善を支援するものです。パフォーマンスの分析には、IT リソースに監視エージェントを配備して利用状況を可視化する米 Lakeside Software, LLC.の「SysTrack」を活用します。パフォーマンス低下の原因を特定して必要な対策を提案するため、お客様の運用業務における負担軽減につながります。

CTC は、2005 年からシンクライアントをはじめとしたセキュアなデスクトップ環境を大規模に自社で導入し、お客様にも提供してきた実績があります。近年では、Citrix Cloud for Azure Virtual Desktop を中心に VDI の導入と普及にも努めており、CTCT の長年のシステム監視サービスで蓄積したノウハウと合わせて本サービスを開発しました。

今後も、VDI の運用支援サービスを充実させ、お客様のシステム運用コストの最適化や業務効率化に貢献していきます。

- ※1 CTC のグループ会社で IT システムの保守サポートや運用サービス、教育サービスを提供します。
- ※2 Citrix Cloud for Azure Virtual Desktop はマイクロソフトが提供する VDI「Azure Virtual Desktop」と、クラウド上の VDI の運用において利便性の高い管理機能を実装するシトリックスのクラウドサービス基盤「Citrix Cloud」を連携させたソリューションです。
- ※ Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ 記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部 E-mail:press@ctc-g.co.jp